

報道資料

保育園における腸管出血性大腸菌感染症O26の発生について

平成22年8月24日

奈良市保健所保健予防課
0742-23-6173

平成22年8月19日(木)～8月24日(火)にかけて奈良市内の保育園児2名から、腸管出血性大腸菌O26が判明し、奈良市保健所に届け出がありました。概要は以下のとおりです。

1. 経過

8月9日(月)園児A(0才児 女児)は下痢・発熱を認め、市内医療機関を受診し投薬及び検査を受けたが、8月19日(木)検便結果にてO26ベロ毒素VT1陽性と判明し、医療機関から保健所に発生届があった。同日、保健所は保育園及び家族に疫学調査を実施し、同クラスの保護者に対して下痢等の症状のある園児に対しての早期受診を促し、園に対してさらなる健康調査、衛生管理、二次感染防止の指導を実施した。

さらに、8月20日(金)園児B(1才児 女児)が軟便にて医療機関を受診し、8月24日(火)にO26ベロ毒素VT1陽性と判明、医療機関から保健所に発生届があった。

本日、保健所は患者の疫学調査及び接触者の健康診断、また、保育園では保護者への説明会の実施を予定している。

2. 施設名

社会福祉法人 秋篠茜会 あかね保育園

所在地 奈良市秋篠新町270

園長 浅野 嘉代子(あさの かよこ)

園児数 106名(男:49名 女:57名)

職員数 33名(男:4名 女:29名)

3. 主な症状

下痢、発熱

4. 接触者健康診断(8月24日11時現在判明分)

接触者(人)	検便実施者(人)	O26VT1陽性(人)
家族	4	0
保育園職員	13	0
計	17	0

5. その他

8月24日現在、有症者2名、重症者なし。2人とも快方に向かっている。